

# 「大阪市の地域における生涯学習事業に関する調査」概要 ～生涯学習ルーム事業および生涯学習推進員を中心に～

## ①趣旨

大阪市では、小学校の特別教室等を活用し、地域におけるさまざまな学習機会の提供と交流を図ることを目的に、「生涯学習ルーム事業」を実施しており、その企画・運営を担う生涯学習推進員の委嘱が始まり20余年が経過した。平成26年度には、市内24区の推進員区代表へのヒアリング調査を行い、その結果をふまえ、平成27年度は推進員全員を対象にアンケート調査を実施した。地域における生涯学習事業の現状および課題を把握し、今後の地域における生涯学習への支援のあり方を検討するための一助とした。

## ②主な調査内容

- (ア)生涯学習ルームでの活動状況や課題について
- (イ)推進員のプロフィール、推進員活動に対する意識や課題について
- (ウ)各校区のルーム事業について(校区代表あて)

## ③調査対象・方法・調査期間・回収について

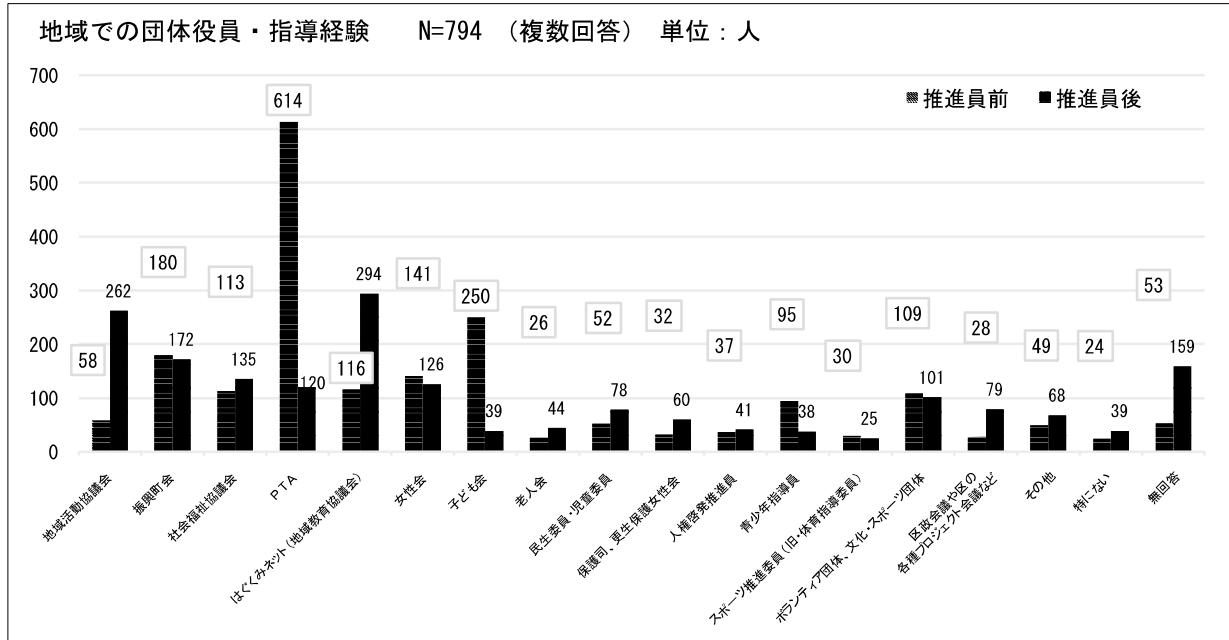
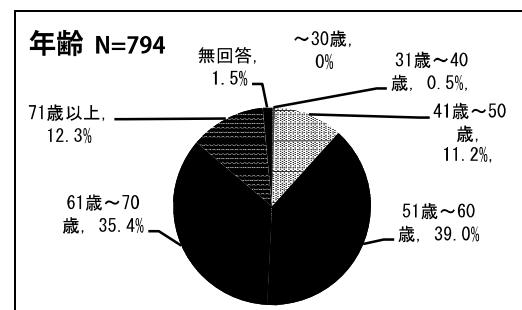
- (ア)対象:24区すべての生涯学習推進員 1,175名／回収数:794 (67.6%)
- (イ)方法:各区生涯学習推進員連絡会での調査依頼・説明・配布と郵送(返信用封筒)による回収
- (ウ)調査期間:平成27年10月9日～11月20日

## ④結果と考察

- (ア)推進員と事業参加者の高年齢化が進んでいる。後継者の人材の確保が大きな課題であり、支援策が求められている。
- (イ)ルーム事業については地域や学校との連携が進んでいる。地域づくりの貢献への意義を感じている。
- (ウ)一方、マンネリ化や固定化の課題を感じている。広報への支援や満足度の高い企画の立て方等の学習ニーズが高い。

## ⑤アンケート調査結果の概要

- (ア)回答者のプロフィール
  - ・平均年齢:60.9歳(51～60歳代が39.0%、61～70歳代が35.4%)
  - ・男女比:女性(87.0%) 男性(11.6%)
  - ・地域での団体役員・指導経験:
    - <推進員になる前>  
PTA(77.3%)、子ども会(31.5%)、振興町会(22.7%)、  
女性会(17.8%)、はぐくみネット(14.6%)
    - <推進員になった後>  
はぐくみネット(37.0%)、地域活動協議会(33.0%)、  
振興町会(21.7%)、社会福祉協議会(17.0%)



## (イ)生涯学習ルーム事業の現状と課題への認識について

## ・実際の活動内容

「講座の準備・運営」(65.7%)、「地域活動への参加と協力」(64.9%)、「活動の発表、作品展示など、イベントの開催」(64.6%)、「学校との連絡」(54.2%)ほか

## ・ルーム事業について感じていること(とてもそう思う／少しそう思う／あまりそう思わない／全く思わないの4択)

「若い人にもっと受講してほしい」(とてもそう思う／少しそう思う、の割合。以下同じ) 90.1%

「受講生が固定化してきている」 84.5%

「講座の内容がマンネリ化している」 69.6%

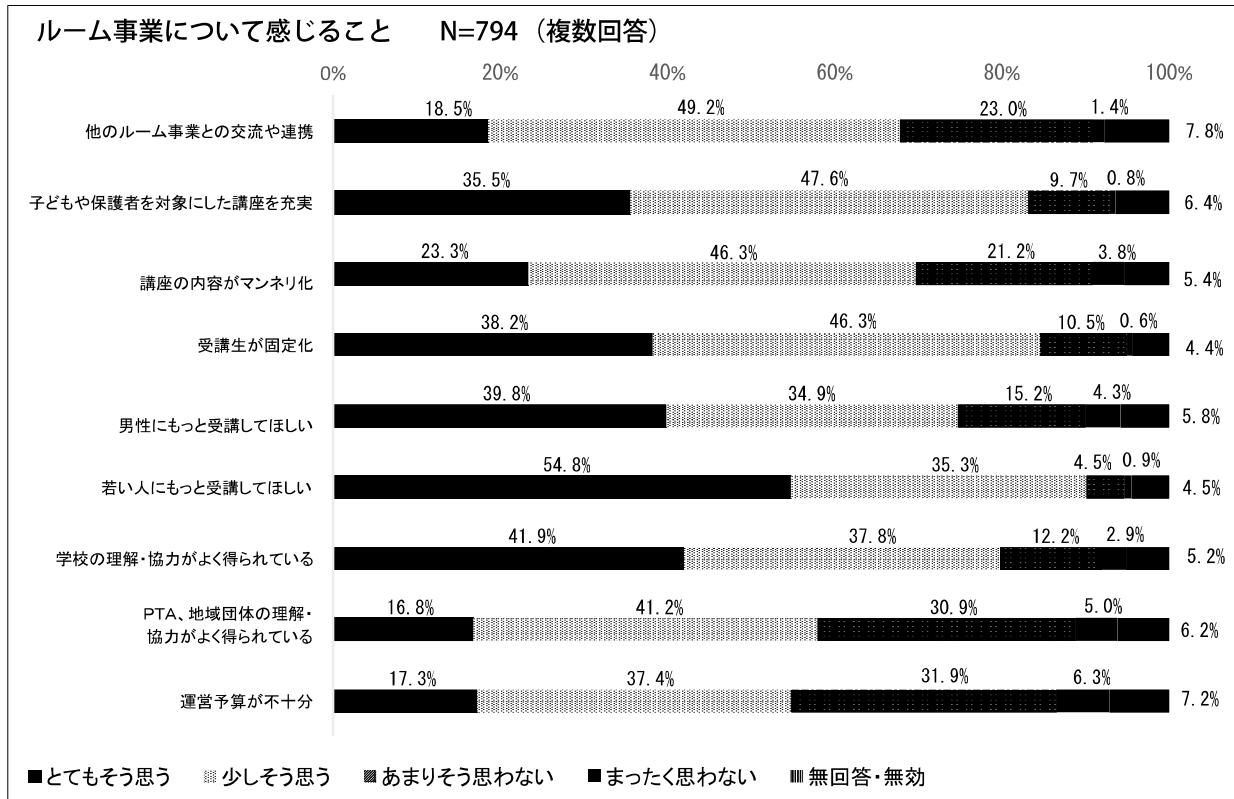
「子どもや保護者を対象にした講座を充実させたい」 83.1%

「他のルーム事業との交流や連携を進めたい」 67.8%

「学校の理解・協力がよく得られている」 79.7%

「PTA、地域団体の理解・協力がよく得られている」 57.9%

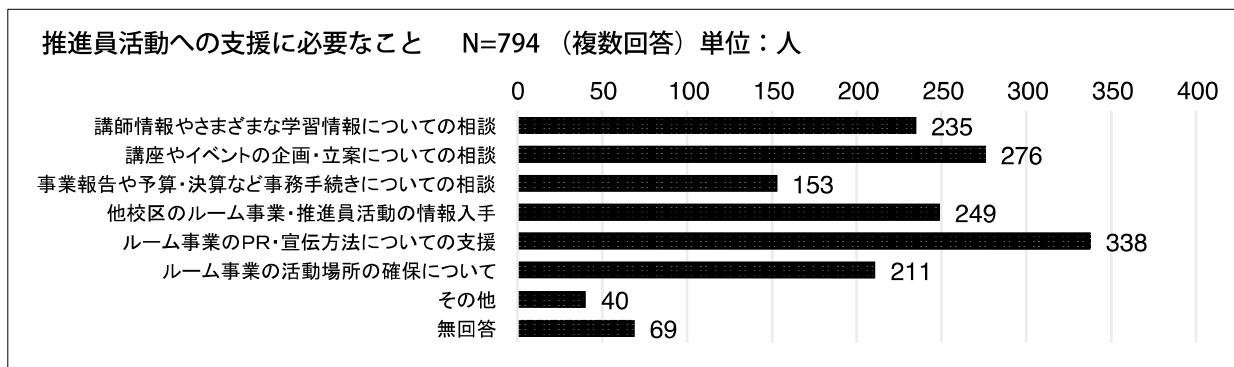
「ルーム事業の運営予算が不十分」 54.7%



## (ウ)推進員活動への認識について

## ・推進員活動の意義について(とてもそう思う／少しそう思う／あまりそう思わない／全く思わないの4択)

「地域の人々との交流の機会を持てる」(とてもそう思う／少しそう思う、の割合。以下同じ) 87.8%



- 「地域づくりに貢献できる」 79.7%
- 「講座イベントの企画・準備に携われる」 73.0%
- 「自分の学習をより深めることができる」 71.5% ほか
- ・推進員活動に必要な支援について(複数選択)
  - 「ルーム事業のPR・宣伝方法についての支援」 42.6%
  - 「講座やイベントの企画・立案について」 34.8%
  - 「他校区のルーム事業・推進員活動の情報入手」 31.4% ほか
- ・推進員としての学習ニーズ(複数選択)
  - 「満足度の高い講座の企画の立て方・進め方」 50.1%
  - 「人と良好な関係を作るコミュニケーション力」 43.3%
  - 「いろんな立場や考えの人をつなげるコーディネーター力」 33.8% ほか
- ・推進員活動で感じること(とてもそう思う／少しそう思う／あまりそう思わない／全く思わないの4択)
  - 「受講生とのコミュニケーションが楽しい」(とてもそう思う／少しそう思う、の割合。以下同じ) 85.5%
  - 「自由に意見が言い合える」 75.1%
  - 「推進員としての活動がうまくいっている」 72.5%
  - 「新しい推進員の意見も大切にされている」 63.5% ほか

(工)今後の生涯学習推進員活動とルーム事業について

- ・推進員活動の継続について
  - 「さらに積極的に活動を続けたい」 4.4%
  - 「これまで通り活動を続けたい」 32.6%
  - 「校区内での活動を中心に活動を続けたい」 19.3%
  - 「別の人にお願いしたい」 26.6%
- ※「別の人にお願いしたい」主な理由(自由記述)…「仕事、家事、介護、地域活動などが忙しい」「健康上の都合」「事業のマンネリ化」「事務等の負担感」など
- ・今後のルーム事業の予算について(複数回答)
  - 「区からの助成金(委託金や直接執行)を活用する」 54.7%
  - 「講座の経費(講師料や材料費)を受講者で負担してもらう」 53.7%
  - 「地域活動協議会からの補助金を活用する」 40.4% ほか
- ・活動する地域で気になる課題(複数回答)
  - 「超高齢社会(生きがいづくり、健康、認知症予防、年金、介護問題)」 72.2%
  - 「地域活性化(住民のつながりづくり、地域の魅力づくり・魅力発信ほか)」 53.0%
  - 「安全・防災(防犯、交通安全、地震対策、災害時の避難行動など)」 44.3% ほか